

気になる議案	p2
3月定例会の概要	p6
各議員の賛否	p8
一般質問	p10
議会だより報告会	p18
全員協議会	p21
あの答弁、ほのあとどないなっとな!? ...	p23

美波

町議会だより

表題「美波」
由岐小学校6年 大田 規子さん

『停留所を増やす要望が多い美波病院連絡バス』
(JR 由岐駅前)

第52号

平成31年3月定例会



令和元年6月14日 発行：徳島県美波町議会 編集：議会広報特別委員会 gikai@minami-i-tokushima.jp
徳島県海部郡美波町奥河内字本村18番地1 TEL (0884) 77-3630 FAX (0884) 77-1666

気になる
議案

高台整備事業

平成31年度一般会計当初予算と日和佐地区高台整備事業

	31年度	30年度	前年度比較	増額理由など
当初予算総額	68億円	65億円	3億円増額	高台整備費が主なもの
うち 高台整備費	6億6245万円	3億7355万円	2億8890万円増	予算総額に占める高台整備費の割合 約1割(9.74%)

平成31年度高台整備費6億円の
主な事業内容

○高台開発予定地の土台部、調整池、仮設道路等の設計・工事を進める。

(日和佐こども園基本設計、家屋解体、現場監理、道路工事請負費など。)

◎事業の経過

- ・日和佐こども園関係者の要望
- ・整備方針検討委員会の提言
- ・町長が平成26年3月議会で、日和佐地区高台構想を提案
- ・事前復興まちづくりに関する住民意向調査
- ・日和佐こども園高台移転に関するアンケート調査
- ・事業の推進

○都市計画公園の決定

- ・公園名 日和佐地区防災公園
- ・位置 美波町奥河内字弁才天の一部

- ・面積 約9・4ha
- 日和佐こども園は、公園区域外に約4500㎡の用地を造成し新築する。

高台整備事業の発注状況
(平成29年度から31年4月まで)

- これまで、16件1億4106万円を契約発注し、事業を進めている。

○主な事業

- ・進入道路実施測量設計 1579万円
- ・進入道路地質調査 1625万円
- ・進入道路軟弱地盤対策設計 1426万円
- ・公園等造成実施設計 2023万円
- ・用地取得事務委託 573万円

◎進捗状況

- ・30年度の予算額 約3億5000万円
- ・契約発注額 約9000万円

31年度への繰り越し分

- ・土地購入費 約1億6300万円
- ・補償費(家屋・立木等) 約2800万円
- ・工事請負費 約6500万円
- ・計 約2億5600万円



高台整備計画地

当初予算

ケアンズ市姉妹都市親交費50周年記念事業に1450万円 費用対効果は？

総務管理費の姉妹都市親交費2200万円を計上。財源内訳は、一般財源1350万円とその他(特定)財源870万円。この870万円は、クレア国際交流支援事業助成金500万円、徳島創生推進事業助成金300万円、グローバル人材事業の自己負担金70万円。ケアンズとの姉妹都市50周年を記念して8月に使節団を派遣する。

使節団の構成は、町長、教育長、議長と職員3人、赤松座14人、町内会、商工会、観光協会から3人、徳島文理大関係者7人など、総勢33人の規模になる。このなかには動画撮影チーム3人も含まれる。

姉妹都市(ケアンズ市)50周年派遣委託に1000万円、動画制作に450万円。

業務委託は、4月のケアンズから数人が来町、8月のケアンズ訪問、浄瑠璃などの動画撮影、ホームページ作成などで、457万円を計上。

派遣業務の委託は、エアトラベル徳島と契約する。

DVDの配置はスマホの時代に逆行？

請願 不採択

◆請願4号 「議会のDVD配置を求める請願」

【議会運営委員長報告】

○平成31年度後半よりインターネット配信を「スマホ」で視聴できるようにする。DVDを何人の町民が必要とするか疑問。DVDの配置はスマホの時代に逆行している。

○DVDは1議会1万円のできる。図書館、公民館等にDVDを配置して、スマホ、パソコンを持つていない町民に機会を。

委員会 不採択

【討論】

賛成 中川議員

政治に参加する権利は、議会・町政を知ることが大前提。町民が知る権利を保障すべきだ。テレビ中継の議会審議では、公開したくないという議員の声が多く、財政負担が反対理由に上がっている。金がかからない方法で見たいという請願者、町民の願いに応える議

会なのかが問われてくる。DVDを配置するべきだ。

反対 寺下議員

若い世代に関心を持ってもらうためにも、スマートフォン対応の予算が可決されたことから、まずはその事業を進めていくべきで、DVD配置は反対。

賛成 北山議員

若い世代に見てもらうのは当然、住民の見る権利、知る権利を閉ざした委員会結果は悲しい。再度、原案に賛成。

反対 丸龍議員

町民の中で何人がDVD配置を求めているのか不明だ。スマホ配信もあるので原案には反対。

賛成 戒野議員

スマホ、パソコンでどれだけ見ているかの調査資料を出すべきで、平成31年度後半でないと、スマホでは見れないということであれば少額で出来る保障をやるべきだ。

採決結果

不採択

(賛成4…反対7)

3月定例会の概要

(3月4日から15日まで12日間開催)

影治町長より12月定例会以降の「諸般の報告」があった。報告2件、条例議案7件、指定管理者の指定議案2件、補正予算議案8件、当初予算議案12件、人事案件2件の提案理由説明があり、当初予算議案等を各常任委員会に付託し審議した。

総務産業建設常任委員会の審議

◆報告第1号 道の駅

日和佐の業務報告

質疑 松本委員

道の駅の目玉商品を作ってもらいたい。

答弁 網干支配人

取締役会の承認を得て、野菜を使った新しい商品(オリジナルピクルス)の開発を始め、5月以降売っていききたい。



徳島そごう(5月1日)でオリジナルピクルスを販売

◆議案第16号 一般会計予算

質疑 向山委員

改元に伴うシステム変更の経費はどのくらいか。

答弁 浜総務課長

元号に対応するシステム変更に対応するシステム変更は127万円予定している。

質疑 宮原委員

ケアンズ姉妹都市派遣委託料で文理大の関係者の参加費はどうなるのか。

答弁 岸本政策推進課長

一旦は総人数で契約をして、自己負担金というかたちで返していただく。

◆議案第19号 赤河内財産区会計予算

質疑 山本委員

赤河内財産区会計、予算は927万円であるが、資産評価は土地も含めどれほどか。

答弁 浜総務課長

伐採する期間が徳島森づくり推進機構で9年間と

なっており、伐期が来ていないので評価額は分からない。

◆議案第20号 簡易水道会計予算

質疑 松本委員

簡易水道統合業務委託料2594万円の内容は。

答弁 住田水道課長

赤松・由岐の簡易水道と美波町上水道を一つの事業体として、阿部・伊座利の簡易水道を一つの事業体とする認可書類の作成委託料が主なもの。

文教厚生常任委員会の審議

◆議案第8号 由岐B&G指定管理者の指定

質疑 北山委員

指定管理の2年、利用者数が減少したのは。

答弁 坂本教育次長

猛暑で室温が高かったため、プール利用者が減少した。

◆議案第16号 一般会計予算

000万円)の負担割合。

〔答 弁〕 花木住民生活課長
ゴミが均等割30%、人口割40%、収集割30%。し尿は均等割50%、実績割50%。

〔質 疑〕 戎野委員
委託業者の見直しで、費用削減はできないか。

〔質 疑〕 中川委員

風疹予防接種50万円は。

〔答 弁〕 浜総務課長
年度当初に見積もりを取り、安くできるように心掛けています。専門性の低いものは地元で考えている。

〔答 弁〕 井上健康増進課長
50人分。(昭和37年〜平成元年生まれの男性の6%)

〔質 疑〕 宮原議員

緊急通報装置は。

〔答 弁〕 島田福祉課長
本人がボタンを押すと(株)シーモス(三好市)に届き、登録している連絡先に伝えられる。現在84台利用。在宅介護手当は、要介護4、5で自宅介護されている人に月1万円支給される。受給者は12人。

〔質 疑〕 宮原議員

図書購入費250万円は。

〔答 弁〕 坂本教育次長
125万円は通常分(町費)、125万円は定住自立圏分(国費)。

◆議案第18号 育英奨学金会計予算

〔質 疑〕 北山委員
育英奨学金返還の補助金制度は。

◆議案第27号 病院会計予算

〔質 疑〕 戎野委員
診療所長の総支給額は。

〔答 弁〕 武田診療所事務長
日和佐病院長就任時の契約で年俸2500万円。

〔質 疑〕 北山委員

九州出漁団の説明パネルの設置場所は。

〔質 疑〕 岩瀬委員

岩瀬委員

〔答 弁〕 坂本教育次長
由岐駅横に設置する。

国保に3000万円一般財源を使うのはおかしい。

〔質 疑〕 北山委員

公民館の保険は。

〔答 弁〕 影治町長

〔答 弁〕 坂本教育次長
由岐と日和佐の本館行事や施設の事故を補償するもの。

〔質 疑〕 山本議員

海部衛生組合負担金(8

世帯の1/3、町民の1/4が加入している。経済状況から国保税を上げるのは難しい。



NTT 固定電話と緊急通報装置 (右)

〔答 弁〕 寺内教育長

町内就職者だけの補助は、平等という観点から考えていない。今後、過疎対策として検討する。

〔質 疑〕 山本議員

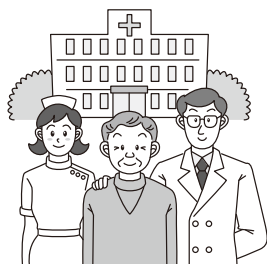
療養病床への対応は。

〔答 弁〕 橋本病院事務長
療養病床は考えていない。4月から、入院病床の10床を地域包括ケア病床として、リハビリなど最長60日入院できるようにする。

〔質 疑〕 中川委員

医師事務改善委託料は。

〔答 弁〕 武田診療所事務長
電子カルテの入力、検査の発注、診断書、紹介状の作成など、所長の医療事務



「嵐橋の改修請願」採択 「嵐橋の改良意見書」採択

◆請願5号 「嵐橋の改修を求める請願」

採決結果

採択

(全会一致)

総務産業建設常任委員長報告

嵐橋は「昭和50年に徳島県の河川改修に伴い奥潟川に架設されたもので平成28年の橋梁点検において老朽化が各所に見受けられることから今後、計画的な修繕工事を見込んでいる」との鶴木建設課長の説明があり、嵐橋を利用する地元住民9人らが賛同要望署名をもって議会に来た。

◆発議第1号 「町道嵐線に架かる嵐橋の改良工事を求める意見書」

●北山議員

意見書は請願と少し趣旨が違っている。これでは請願者、署名者が混乱する。(退席)

質 疑 中川議員

請願を受けて意見書を出したのか。それとは別個に出したのか。採択された請願と意見書の関係提出者に聞きたい。

答 弁 松本議員

私もひばりヶ丘や外磯に気安い方がいる。数人の方から橋のことを相談も受けて私が意見書(案)を作って賛成議員にお願いした。もちろん署名をしていた人とはその話はしてない。

●討 論

反 対 戎野議員

先ほど請願を採択した以上、それに沿ってその趣旨を議長名で意見書を出すのが普通である。

いきなり提出者が揃っているから請願者の意向も趣旨も聞かなくて可決されたらいきなりやり方は住民の支持を得る意見書ではない、ルールを無視したやり方を議会がしていくのはお

かしい。ルール無視の採決には参加したくない。(退席)

賛 成 中川議員

条件付きで賛成。請願に沿った議会としての努力が継続されるであろうということ完壁ではないが反対すべきでない。

採決結果

可決

(賛成8・反対1)

◆発議第2号 「辺野古新基地建設反対の沖縄県民投票の結果の意思を尊重し、辺野古・大浦湾埋め立て中止を求める意見書」

質 疑 無し

●討 論

反 対 無し

賛 成 北山議員

県民投票の結果を尊重す

るのは国家として当然だ。民衆の意見を反映せず国家運営をしていくことになつてしまつては何を頼りにやつていくのか。沖縄県民の意思を反映していくべきで意見書に賛成する。

賛 成 宮原議員

日本は民主国家であつて三権分立の相互バランスで互いにチェックしながら国民の権利が守れる仕組みになつている。しかしながら法律家の間でも三権分立制度が壊れているのではないかと言われている。防衛相が国民の権利保障のための行政不服審査法を自分たちの政策の方に誘導するといふか、辺野古の埋め立てを正当化するようなことをしている。地方自治、住民自治というのは住民の意志が尊重されて成立するもので沖縄の県民投票の結果を最大限、尊重すべきで沖縄県民の総意として県民投票を

●討 論 無し

質 疑 無し

委員会全会一致で採択

無視してはいけなと考え賛成する。

賛成 中川議員

大浦湾の埋め立てを強行しようとしているがここは深い活断層の疑いがあり、90mのヘドロを固めるのは不可能で地盤沈下は止めようがない。杭を7〜8万本打つ費用が3兆円くらい。役に立たないものに税金をつぎ込んでいく。基地を作れば有事の際には、まっ先に標的にされる。住民投票で示された民意を尊重すべきで意見書に賛同する。

採決結果

否決

(賛成4…反対7)

「国立病院機構徳島病院の存続を求める」意見書が2案出される

※文案の違いは、発議第3号は「本町からの入院療養者もあり、こうした機能を担う…」、発議第4号は「本町にとつても、こうした機能を担う…」。

◆発議第3号「独立行政法人 国立病院機構 徳島病院の存続を求める意見書」

現在、白血病を公表し全国から骨髄の提供の申し出があり、難病とか不治の病で頑張っている方をみんなが応援している時代である。その観点に立つて意見書に賛成する。

質疑 無し

●討論

反対 寺下議員

徳島病院は筋ジストロフィー医療施設であることから「本町からの入院療養者もあり」との言葉を入れると、私自身が美波町の筋ジ

ストロフィーの患者がいて入院していると思つたように推測する人がいるのではないか。配慮が必要でこの意見書には反対する。

賛成 北山議員

現在、白血病を公表し全国から骨髄の提供の申し出があり、難病とか不治の病で頑張っている方をみんなが応援している時代である。その観点に立つて意見書に賛成する。

反対 山本議員

本町からの入院利用者もあるという文言を、あえてなぜ入れる必要があるのか、疑問があるので反対する。

賛成 戎野議員

徳島病院を守る会の方から「美波町も3人入院患者が居る」と公開の場で説明した。入院患者がいると文面に書いてプライバシーが侵害されることはない。美波病院の入院患者数や海部老人ホーム(町の入所者数を町も答えている。「入院患者がある」と書いたことで賛成できないというのは一貫性がない。

採決結果

否決

(賛成5…反対6)

◆発議第4号「独立行政法人国立病院機構 徳島病院の存続を求める意見書」

●討論 無し

賛成 北山議員

同じ内容の意見書が出たが、難病で苦しんでいる方をみんなが応援しようとするのが、今の世情だ。療養者が困らないよう病院存続のため賛成する。

採決結果

可決

(全会一致)

第1回定例会 ◆各議員の賛否（全会一致の議案）◆

議 案	
報告第1号	株式会社道の駅日和佐の事業報告
報告第2号	専決処分(日和佐浦津波避難タワー新築工事一部変更)の報告
議案第1号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
議案第2号	職員の給与に関する条例の一部改正
議案第3号	自転車等駐車場設置条例の一部改正
議案第4号	水道事業の設置等に関する条例の一部改正
議案第6号	森林・林業活性化基金条例の制定
議案第7号	玉厨子農村公園の指定管理者の指定
議案第8号	由岐B&G海洋センターの指定管理者の指定
議案第9号	平成30年度 一般会計補正予算
議案第10号	平成30年度 国民健康保険事業特別会計補正予算
議案第11号	平成30年度 簡易水道事業特別会計補正予算
議案第12号	平成30年度 公共下水道事業特別会計補正予算
議案第13号	平成30年度 介護保険事業特別会計補正予算
議案第14号	平成30年度 国民健康保険診療所特別会計補正予算
議案第15号	平成30年度 病院事業会計補正予算

議 案	
議案第17号	平成31年度 国民健康保険事業特別会計予算
議案第18号	平成31年度 育英奨学金貸付事業特別会計予算
議案第19号	平成31年度 赤河内財産区特別会計予算
議案第20号	平成31年度 簡易水道事業特別会計予算
議案第21号	平成31年度 漁業集落排水事業特別会計予算
議案第22号	平成31年度 公共下水道事業特別会計予算
議案第23号	平成31年度 介護保険事業特別会計予算
議案第24号	平成31年度 国民健康保険診療所特別会計予算
議案第25号	平成31年度 後期高齢者医療特別会計予算
議案第26号	平成31年度 水道事業会計予算
議案第27号	平成31年度 病院事業会計予算
議案第29号	人権擁護委員推薦を議会に意見を求める
議案第31号	平成30年度 美波町国民健康保険事業特別会計補正予算
請願第5号	「嵐橋」の改修を求める請願
発議第4号	国立病院機構徳島病院の存続を求める意見書

※議案の名称は短縮してあります。

◆各議員の賛否（賛否の分かれた議案）◆ 議長…一 賛成…○ 反対…× 退席…退

議 案	議 員 名	議 員											結 果				
		戒野博	北山朝彦	川尻竹藏	山本正男	丸龍孝敏	舛田邦人	松本晋児	岩瀬公	向山篤宏	中川尚毅	寺下博子		宮原英夫			
議案第5号	建設発生土受入条例の一部改正	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第30号	公益的法人等へ職員派遣条例の制定	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第16号	平成31年度 一般会計予算	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	可決
議案第28号	赤河内財産区管理会委員の選任	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
請願第4号	議会のDVD配置を求める請願	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	否決
発議第1号	嵐橋の改良工事を求める意見書	退	退	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
発議第2号	沖縄県民投票結果を尊重し、辺野古・大浦湾埋め立て中止を求める意見書	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	否決
発議第3号	国立病院機構徳島病院の存続を求める意見書	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	否決

※採決の結果、可否同数となった場合、議長が採決権を行使します。(過半数議決の場合)

※議案の名称は短縮してあります。

議長・議員の主な活動状況

(平成30年12月定例会)

平成31年3月定例会

- 12月12日 全員協議会
- 12月27日 議会広報特別委員会
- 1月11日～25日 (全11回) 議会広報特別委員会
- 2月22日 愛川町議会(神奈川県)からのサテライトオフィス視察研修対応(議長)
- 2月26日 議会だより報告会(志和岐)
- 2月27日 議会だより報告会(西河内)
- 2月28日 広報特別委員会
- 2月1日 徳島県町村議会議長会役員会
- 5日 海部郡安芸郡町村議会議長会・副議長研修(東洋町)
- 7日 議会広報特別委員会
- 8日 徳島県市町村トップセミナー
- 1914日 議会運営委員会
- 1914日 海部郡一部事務組合定例議会
- 23日 議会だより報告会(西由岐)

24日 議会だより報告会(北河内)
25日 議会運営委員会
全員協議会

3月1日 徳島県町村議会議長会総会

議長の一言

10年、20年先の美波町を
考える

議会は、町民の代表として選挙で選ばれた議員で構成され、条例の制定、またその改廃、予算の議決、決算の認定等を行う権限を有しており、地方公共団体の意思決定を行います。

また、議会は執行機関を監視する重要な役割を担うとともに、町から提案された議案を審議しその可否を決定するのみでなく、条例の提案権や公益に関することについて国会等に意見書を提出することもでき、定例会においては議題とは関係なく行財政一般にわたる政策論議である一般質問権もあるなど、大きな役割を担っています。

さて、美波町も過疎地の例にもれず、高齢社会となり過疎に加え少子化が進み、昔の賑わいは少なくなりました。このことか

ら、町長は昨年12月に「過疎ではあるけれどもにぎやかなまち」を目指して「にぎやかそ」をキャッチフレーズとしてまちづくり宣言を行いました。また、美波町を舞台にした映画「波乗りオフィスへ、ようこそ」の上映は順調な滑り出しとなっているようです。しかし、美波町の10年先、また20年先を想像してみると、農業においては耕作放棄地が増え、漁業においても後継者が少なく、残念ながら衰退の一端をたどるのではないかと危惧されます。その他、津波対策、空き家問題、高齢者の交通や買い物手段、病院の経営問題など課題は山積しています。将来のまちづくりを視点において先述した議会のもつ権限を駆使して、町と協調しながら人口の減少を最小限に食い止め、併せて住民の福祉の向上のために具体的施策を検討できればと思います。そのため、議会内においては議会機能の効率化を図るためタブレット端末の導入について検討を始めており、また広く町民の皆様のご意見をいただくため、議会報告会・意見交換会を開催するべく、その方法を検討しています。

町民の皆様には、元気あふれ、安心して暮らせるまちの実現に向け、建設的ご提案を頂ければ幸いです。

一般質問

また、旧ねりん奥の土地
 利用については、防災公
 園、避難所、応急仮設住宅
 の候補地としての検討を今
 後も行っていきたい。

① 由岐湾内高台造成計画、事前復興町づくりをどのように進めていくのか

答 弁

志和岐谷地区を軸として由岐湾内地区防災会・関係団体と連携しながら検討して行く



かわじり 川尻 竹藏 議員

質問

由岐湾内地区高台整備候補地の高台開発に伴う水利検討業務結果報告会が開催された。今後、志和岐谷地区の開発をどのように進めていくのか。また、旧ねりん奥の土地については、事前復興町づくり計画との整合性を取りながら協議を

進めて行きたいと答弁があったが、その後の進展は。

● 答 弁 影治町長

自主防災会等で6箇所の候補地から、開発規模、自然環境、地形地質等の開発難易度判定を行い開発しやすい志和岐谷地区を選定し、高台開発に伴う水利調査を行った。平成31年度においては、地質調査を行う予定としており、今後も現在の志和岐谷地区を軸として由岐湾内地区防災会や、関係団体と連携しながら検討して行く。

答 弁

各路線について順次、用地買収が進んでいる

地域高規格道路阿南安芸自動車道（桑野・福井・海部道路）の進捗状況は。

● 答 弁 鶴木建設課長

桑野道路・福井道路は、現地説明が完了した地区から順次境界立会及び用地説明会を開催し、用地買収を推進している。

高規格道路の早期整備に向け、地域住民・関係機関と連携し、要望活動等に取り組んでいく。

	延長	幅員	用地交渉率	事業進捗率
桑野道路	6.5km	12m	50%	6%
福井道路	9.6km	12m	11%	5%
海部道路	都市計画決定（牟岐町～東洋町）			
海部野根道路	14.3km	12m	新規事業化（多良～野根）	

①日和佐こども園の高台移転は、町民の合意が得られているという根拠は

弁 答 住民意向調査や地元説明会、保護者説明会等で町民の合意は得られている



みやはら ひでお 議員

町の事前復興まちづくりに関する意向調査において高台に公共施設を移転することが重要と回答した比率が75%であったこと。未就園児を含めた保護者のアンケートでは高台移転に9割以上の賛成を得ていること。また、保護者説明会でも意見を聞いていることから町民の合意は得られている。

質問

町が保護者等を対象に行ったアンケート等に説明の誤りや調査結果の分析に疑問がある。町民には計画の具体的内容が示されていない。全町民の意見集約もなく、事業が進められている町民の合意が得られているとする根拠は何か。

答弁 鶴木建設課長

日和佐地区幼保施設の整備方針検討委員会の提言に合致した場所であること。

質問

公共施設の高台移転を重要と賛成した75%の回答者数は全町であり、日和佐地区に限ると半分にもならない。アンケートでは、全対象世帯103世帯のうち71世帯が回答、そのうち65世帯が高台移転の検討を賛成として、町は9割以上が賛成としている。しかし、103世帯で65世帯の賛成は6割となり説明は誤り。町の全世帯3200

帯が高台移転の検討を賛成として、町は9割以上が賛成としている。しかし、103世帯で65世帯の賛成は6割となり説明は誤り。町の全世帯3200

世帯から見るとわずか2%の賛成で高台移転が進められている。アンケート等の設問は高台移転の検討であり、事業化ではない。

②議会広報特別委員会東京研修（平成28年10月出張）の監査委員指摘事項について代表監査委員として、また、町としてのその後の対応状況は

弁 答 多田代表監査委員は議場欠席。答弁なし。町は、議会広報研修会の旅費の支出については、議会での議論の結果を尊重したい

質問

監査委員から「議会広報研修会の2日目の派遣は、必要性が明確でないため旅費の支出は認められない」とした指摘について、研修参加者から旅費の返還もなく、監査委員から報告を受

けた町議会議長、町長も適切な対応がない。改善状況をどう監査したのか代表監査委員に伺う。

答弁 寺下監査委員

指摘以降、監査していない。

質問

町長は監査委員からの報告を受理後どのように対応したのか伺う。

答弁 磯野副町長

旅費の支出は、議会において議論いただいたものと認識しており、その結果を尊重したい。

質問

監査委員から町長へ報告があった時点で、予算の執行権限のある町長としての判断が求められている。これまでに対応しなかったことが問題である。

答弁 影治町長

今回の事案が直ちに違法な支出であるとは考えていない。議会での議論の結果、是正すべき点があれば是正すべきと考えている。

① 新年度の重点事業、財政の現況、財政の健全化対策を伺う

答 弁 財源の確保を念頭に置き、滞納対策にも取り組み



寺下 博子 議員

阿部地区中央津波避難広場擁壁工事、由岐小学校体育館屋根改修工事設計業務等がある。

質問

新年度の重要施策の内容は。

● 答 弁 浜総務課長

主なものは、職員用パソコンの更新、とくしま在宅育児応援クーポン利用補助金、森林経営管理事業（森林環境譲与税を財源とする新規事業）、高台整備事業（平成31年度は地権者との用地交渉完了次第、進入路整備や造成工事に着手、子ども園の基本設計も行う）。

後の取り組みは。

● 答 弁 磯野副町長

昨年、滞納プロジェクトとして、町税等徴収対策検討委員会を立ち上げ、全庁的な債権管理に向け、債

権管理条例について検討を行っている。納付機会の拡大を図るため、コンビニ納付の検討も進めている。

② 児童虐待の未然防止を

答 弁 こども女性相談センターをはじめ関係機関と連携し、十分な配慮をもって対応したい

質問 本町の財政状況は。

● 答 弁 浜総務課長

財政構造の弾力性を測る経常収支比率は、91.1%でやや硬直化している。平成29年度末の基金積立金（町の貯金）は45億4616万4千円で、地方債（町の借金）は75億6279万円。今後は、慎重な行財政運営が必要である。

質問

相談件数、支援の現況は。

● 答 弁 島田福祉課長

平成30年度の通報連絡件数は4件。こども女性相談センター職員による相談対応や、職員等で声かけや相談対応を行い、児童へのフォローや保護者へのことも女性相談センター通所指導なども行っている。

県こども女性相談センターが関わっている。

カウンセリングを必要とする保護者には、スクールカウンセラーによるカウンセリングを実施している。

質問

虐待の相談、通報等があった場合の対応は。

● 答 弁 島田福祉課長

こども女性相談センターまたは警察から町に連絡が

入り、関係機関と連携し対応する。

● 答 弁 寺内教育長

学校で発見した時は、速やかに徳島県こども女性相談センターに相談や通告を行い、町教育委員会にも速報を入れる。町教育委員会から県教育委員会人権教育課と町福祉課へ速報を入れる。転居時は、転校手続き時に情報を引き継ぐ。

③ 本町の産業の担い手対策は急務である。現況は

答 弁 活用しやすいよう、町の制度については交付要件等の見直しを検討しつつ、国や県の制度については見直しの要望も行っていきたい

の、質問・答弁もありました。

質問

滞納への対応の現状と今

● 答 弁 寺内教育長

2件の事案があり、徳島

①志和岐地区の住民は、タクシー利用助成を受けても利用者負担は4倍になる、対策は

弁 美波町病院連絡バス問題と並行して検討
答 したい



あさひこ 北山 朝彦 議員

道130円がタクシー運賃900円で利用者負担600円と4倍負担になる対策は。

美波病院連絡バスを各地域から乗り降りできるようなタクシー会社委託にするというが、いつまでに結果を出すのか。

質問

阿南バスの橘・由岐線廃止(10月1日)に伴いタクシー利用助成の一部を変更するが、利用者から時間帯で「来てくれない」「連絡がとれない」等の話がある。それで利用者の要求に比べられるのか。また、志和岐地区の住民は、由岐駅まで阿南バスで片



惜しまれる阿南バス(志和岐停留所)

●答弁 浜総務課長

タクシー助成事業は、利用者資格を自動車を所有しない70歳以上のすべての方とし、利用料金は運賃の3分の2で上限負担を千円とした。また、町内店舗の買い物にも利用できる。美波病院連絡バスの事業者委託は、平成31年度中に協議を完了し平成32年度実施と考

えている。

志和岐地区のタクシー利用等の問題で高額になるのは認識している、美波病院連絡バスと並行し検討したい。



②税改正時の書類は永年残し、解釈の確認をされたい

弁 税改正があった場合は、県に解釈内容の
答 確認を毎年、徹底したい

質問

2月14日の徳島新聞の個人住民税の課税ミス報道で「またか」と思った住民は私一人でないと思う。過去の町県民税課税ミスに対し「信頼回復・再発防止に

努める」と言った教訓はい

かされず再び発生した。原因は法令等の解釈誤りで、今後は解釈を確認するとい

うがどうするのか。美波町文書管理規程では、法令条例等の解釈に関する

重要な文章は永年保存・10年保存とある、管理はどうされているのか。

町長は住民や納税者に、課税ミスを現在まで謝罪していないがなぜか。

●答弁 影治町長

課税業務で税額の算定誤りがあり、住民・納税者の方に深くお詫びする。今後、再発防止に万全を期し税務行政の信頼回復に努めたい。

●答弁 別宮税務課長

平成15年当時の書類等々は、10年終わっているのだから、全くない。

質問

条例変更時の解釈等々の書類を永年残し、担当課で解釈間違いがないか確認し課税作業に臨みたい。

●答弁 影治町長

税務担当者が、解釈間違いに気づかなければ対処方法もない。税改正があった場合は、県に解釈内容の確認を徹底したい。

1 国保税の子ども均等割額を免除できないか

答 弁

町独自の均等割免除制度は考えていない



なかがわ なおき 議員
中川 尚毅

質 問

国保税が高い。均等割りを引き下げる町独自の制度を作れないか。

子どもだけでも全額免除できるのではないか。

●答 弁 別宮税務課長

国保加入世帯の所得に

応じて、均等割り額及び平等

割り額の2・5・7割軽減

を実施している。平成30年

度、加入世帯は1223世

帯で、807世帯が軽減を

受けており、その額は29

68万円である。

平成28年度、1人当たり

の保険税は6万7907円

で24市町村の低い方から4

番目。平成30年度は一般会

計から1000万円繰り入

れた。平成31年度は300

0万円の繰入を予定。10年

ほど保険税を上げておらず、

人口減で税収も減り、平成

31年度の県への納付金が1

000万円増えた。(均等

割を免除する)財源が見当

たらない。

2 配食サービスを土日もできないか

答 弁

調査を行い、改善を検討する

質 問

高齢者に食事を土日も

配っている由岐地区に対し

て、日和佐地区では土日は

されていない。公平という

点からおかしい、その経緯、

原因はなにか。町内でサー

ビスを受ける権利は保障さ

れるべきだ。

●答 弁 島田福祉課長

日和佐地区の配食サービ

スは、平成22年7月、ひわ

さうみがめお接待の会によ

り始まり、その後は会員の

高齢化や後継者不足等によ

り、平成29年4月から美波

町社会福祉協議会に引き継

がれた。

配食は弁当を配るだけで

なく、安否確認とともに高

齢者の栄養にも配慮した食

事の提供までを業務として

いる。配達は利用者の自宅

が点在している中で、午後

3時頃から午後5時頃まで

の時間内で行うことから、

民間事業者では採算が合わ

ず事業が困難であると見

込み、美波町社会福祉協

会へ委託した。委託をして

も、土・日曜日等に対応す

る人員確保は難しく、平日

のみのサービスに留まっ

ている。町内で福祉サービ

スにバラつきがあることは当

然改善すべき課題と捉えて

おり、今後、日和佐地区の

配食サービス利用者アン

ケート調査をし、土曜・日

曜日等の配食サービス提供

に向け検討する。

3 消費税増税の影響をどうみるか

答 弁

プレミアム商品券などで消費喚起をする。

10月より3歳児から

5歳児は保育料を無償にする

の、質問・答弁もありました。

① 地域公共交通の確保と利便性の拡充、交通弱者対策は

答 弁
 病院連絡バスはタクシー会社に委託し、タクシー助成制度を拡充して公共交通の対応を図る



えびすの 戒野 ひろし 議員

質 問

公共交通（JR牟岐線、南部バス等）の将来への備えは。阿南バス（橋、伊座利、阿部、由岐線）10月1日より廃止後の代替交通は。公共交通空白地域対策への具体策は。住民、NPO福祉団体による有償運送サービス等の育成で外出、生活支援の取り組みは出来ないか。

● 答 弁 影治町長
 JR、南部バス、今後の見通しは厳しいものがあるが今の段階で路線廃止の話はない。
 デマンドバスの実証実験を行った結果、切羽詰まった感じはなく検討を一時保留してタクシー助成を拡充する方向になった。
 阿南バスの1日平均乗車率は5人未満で、9月末で廃止になるが住民に不安・

不便をかけない仕組みをこれから作る。公共交通の担い手であるタクシー会社があるので今後、地域公共交通会議で議論を重ね、どこにいても買い物等できる仕組みを作っていくたい。

質 問

美波病院連絡バスの増便、停留所（JR木岐駅、日和佐駅発着）を増やして利便性を良くし、病院の経営改善につなげていくべきではないか。由岐搬送班の活用で由岐地区内の巡回バスを新設できないのか。

● 答 弁 浜総務課長
 病院連絡バスの増便、停留所増等、利便性の向上についてはタクシー事業者への委託を含めて、停留所の増設、時刻表の調整を進めていく。JR、バス等への利用料の個人への補助はないが阿南バス、南部バスには以前から運行補助金を交付して存続に貢献している。

交通弱者対策としてはタクシー助成制度を拡充して対応する。

● 答 弁 影治町長
 由岐搬送班は平成32年度末を持って6名で24時間365日稼働（出勤件数2、7日に1回）から一般職の職員等と同じ勤務体系にして継続、検討する。



10月廃止の阿南バス

県内 JR 線、すべて赤字

悪い順	JR 路線	営業係数
1	牟岐～海部間	¥1,658
3	阿南～牟岐間	¥ 551
9	徳島～阿南間	¥ 183
	JR 四国全線（平均）	¥ 144

2019年2月19日 徳島新聞より

*営業係数(100円の収入を得るためにかかる経費、2013～17年度平均)

100を超えると赤字を意味し、数値が大きいほど採算性が悪い状況を示す。

①町の業務継続計画（BCP）の策定はどのようなになっているのか

答 弁
業務継続計画の見直しについて、実効性のある（BCP）策定に向けて検討をすすめていく



やまもと まさお 議員
山本 正男

質 問

町のBCP策定内容はどのようにになっているのか。また被災後の代替庁舎の確立、支所を含めてどのようなになっているか。

また、職員参集基準及び優先業務及び役割分担等はどのようなのか。「災害に強いまちづくり」の美波町の先進的な取り組みはどのようにになっているのか。

●答弁 近藤消防防災課長

②道路施設における災害対策はどのようなになっているのか

答 弁
国道55号遮断機の移設、日和佐浦東線の整備、生垣化助成等、今後検討していきたい

より応急仮設住宅用地の確保、赤松防災拠点施設の災害後方支援拠点施設として
の整備、避難者の受け入れ
に相互に協力する協
定に取り組む。

質 問

国道55号北河内地区に設置されている遮断機の移設計画はどのようなになっているのか。

●答弁 鶴木建設課長
山腹崩壊の危険性があり、防災対策を検討中、条件が整いしだい工事を行っていくと聞いている。

質 問

町道都市計画道路日和佐浦東線で緊急自動車が通れ

質 問

主要通学路上でブロック塀撤去後のフェンス・生垣化工事も助成金の対象にできないか。

●答弁 近藤消防防災課長
町内の景観にも配慮した補助等を検討したい。

インターネットで議案審議を見よう。

これまで町長提案説明と一般質問のみが議会ホームページより見ることができていましたが、更に議案審議の様子もパソコンで見ることができます。
<https://www.town.minami.tokushima.jp/gikai/>



①小中学校のエアコン整備の完成時期は

答 弁
完成は8月末



い わ せ 公 議 員
岩 瀬

質 問

12月議会において、エアコン整備事業予算が可決されている。繰越となつていますが、暑くなる前に完成するのか。

●答 弁 坂本教育次長

現在、入札執行に向け事務を行っている。授業日は教室を常時使用しており、工事を行うことは厳しい。

学校現場、落札業者と協議を行いながら授業に支障の無いところから工事を進めていく。完成時期は、8月末に完成したい。

①赤河内財産区の目的、設置、組織及び運営状況は

答 弁
長期間収入は見込めない状況、委員の選出は地区に任せている

質 問

赤河内財産区の目的、設置、組織及び運営状況は。また、委員の選任方法はどのようなにしているか。

●答 弁 浜総務課長

現財産区は、市町村の一部として、財産又は公の施設の管理及び処分を行うことが認められた特別地方公共団体で、昭和31年9月30日、日和佐町と赤河内村の合併に際し、赤河内村地区住民が特に認められている



期間収入は見込めない状況。
委員の選任については、各地区の住民において自主的に選出し、その報告に基づいて町長が議会の同意を得て選任する。なお、今回は昨年の11月に管理会を開催し、委員の選出について依頼した。選任については、各地区に任じている。

従来の権利を尊重して、赤河内村の官行造林の一部180町歩をもつて赤河内財産区を設置した。

全てを伐採し、その2分の1は地区の公共事業に、残り2分の1は地区住民に還元している。また、伐採後の跡地には、徳島県及び徳島森づくり推進機構の分収造林により、杉、ヒノキを植林し、現在43年から55年生となつており、伐期は、機構は90年、徳島県は78年から80年となつており、長



住民の皆さんのご応募をお願いします！

- ①「我が家&私の宝物」で紹介する宝物。
- ②「議会への一言」等皆さんのご意見（400文字以内）。
- ③住所・氏名等は掲載します。

※掲載についての判断は、議会広報特別委員会で行います。

問い合わせ先 議会事務局 ☎ 77-3630 Email: gikai@minami.i-tokushima.jp



住民に返す - 議会だより報告会 -

平成 31 年 1 月 26 日(土)
13:00 ~ 15:00



住民出席者 11 人
議会出席者 6 人 (向山議長、広報委員全員)

平成 31 年 1 月 27 日(日)
13:30 ~ 15:30



住民出席者 3 人
議会出席者 6 人 (向山議長、広報委員全員)

志和岐公民館

西河内公民館

出席者からの意見・質問	対応・回答	出席者からの意見・質問	対応・回答
<p>○津波防災対策として耐震調査の実施。</p> <p>①海岸付近の防潮堤 ②志和岐川の暗渠 ③荘厳寺の石垣や擁壁</p>	<p>①県は、海岸保全基本計画に基づき、津波等の防災対策を進める予定である。(建設課)</p> <p>②今後補助事業による耐震化も併せて検討する。(建設課)</p> <p>③荘厳寺は、志和岐地区の指定避難場所だが、耐震に関する調査は実施できていない。(消防防災課)</p>	<p>○通学路等のブロック塀の危険度調査の実態は。</p>	<p>「美波町通学路交通安全プログラム」に基づき年に一回点検している。(教育委員会)</p>
<p>○九州出漁団の説明看板設置を、早く進めてもらいたい。</p>	<p>出漁団の概略と銅像の位置を示した看板を由岐駅横の公園に1枚設置する。(教育委員会)</p>	<p>○町道・県道の白線が消えて危険、道路管理の徹底を。</p>	<p>修繕箇所の要望に対応する。(建設課)</p>
<p>○防災講演会等を聞けない住民のために、テレビ中継が必要。</p> <p>①影治先生による認知症の講演 ②大助・花子さんの防災講演</p>	<p>テレビ中継については、広報特別委員会で議論の結果住民アンケートを実施します。(P21全員協議会を参照)</p>	<p>○子ども園高台移転等重要施策の住民周知の徹底を。</p>	<p>地元・保護者説明会や保護者アンケート調査・ワークショップの実施、文書回覧、広報紙により事業の趣旨説明に努める。(建設課)</p>
<p>○高齢者の交通手段が、地域の重要課題なので考えてもらいたい。</p>	<p>タクシー助成、病院連絡バスの充実を図った。詳しくはP13、P15の一般質問を参照(議会広報特別委員会)</p>	<p>○住民の身近なことを、テレビ中継で発信してもらいたい。</p>	<p>テレビ中継については、広報特別委員会で議論の結果住民アンケートを実施します。(P21全員協議会を参照)</p>
		<p>○診療所付近の「みなみらい」の看板の意味が分からない。</p>	<p>179通の応募から、「みなみ」+「未来」を掛け合わせ、町民一人ひとりが未来に輝くことを願い、健康、生きがいを育むスクエア(広場)、笑顔・交流・希望・未来をキーワードとした愛称を採用した。(政策推進課)</p>
		<p>○滞納問題を解消し、不公平感を無くしてもらいたい。</p>	<p>払わない者には、強制執行・強制徴収。払えない者には、執行停止・債権放棄をして滞納整理に努める。(税務課)</p>

住民の生の声を町に伝え

平成 31 年 2 月 23 日(土)
15:00 ~ 17:00



住民出席者 9 人
議会出席者 6 人 (向山議長、広報委員全員)

平成 31 年 2 月 24 日(日)
13:00 ~ 15:00



住民出席者 13 人
議会出席者 6 人 (広報委員全員、議会事務局長)

西由岐公民館

出席者からの意見・質問	対応・回答
○ケアンズ姉妹都市締結50周年記念海外派遣事業はだれが参加するのか結果報告も必要。	人形浄瑠璃「赤松座」、町内会連合会、商工会、観光協会などから参加。報告会は、開催方法など検討する。 (政策推進課)
○「町長の手紙」の経過報告がない。町にメールしても返事がない。書面には書面で返してもらいたい。	返信漏れがないよう努める。 (総務課)
○災害時の救助用バールを消火栓ホース収納箱に入れては。	救助用バールは震災時に有効と思うので、消防詰所への整備を検討する。 (消防防災課)
○由岐小中学校、子ども園の高台移転計画を考えてもらいたい。	地震津波対策は、重要課題の一つであるが、優先順位を定め取り組んでいく。 (総務課)
○地区公民館の改修を町が年次計画で実施されたい。	現在、外観点検を実施し、その後内部点検が終わり改修計画を立てる。 (社会教育課)
○美波病院連絡バスの停留所を増やしてもらいたい。	病院連絡バスの充実を検討する。詳しくはP13、P15の一般質問を参照 (議会広報特別委員会)

北河内公民館

出席者からの意見・質問	対応・回答
○高齢者の交通手段確保。美波病院連絡バスの停留所を増やしてもらいたい。	タクシー助成、病院連絡バスの充実を図った。詳しくはP13、P15の一般質問を参照 (議会広報特別委員会)
○想定津波高のマークを多くの場所に設置を。	設置が必要な所には、今後検討する。 (消防防災課)
○河川土砂の撤去を進めてほしい。	県は、北河内谷川等の堆積土砂の取除きを継続的に進めている。 (建設課)
○町職員の出退勤管理のためタイムカードを導入しては。	出勤簿に押印する方式で出務管理しているので導入はしない。 (総務課)
○高台に陸上競技場は必要か。	大規模災害発生時は応急仮設住宅建設予定地だが、平常時は、住民の憩いの場やスポーツ・交流の場として陸上競技場の整備を想定している。 (建設課)

議会だより報告会

平成 31 年 3 月 30 日(土)
18:00 ~ 20:00



住民出席者 7 人
議会出席者 6 人 (向山議長、広報委員全員)

平成 31 年 3 月 31 日(日)
13:30 ~ 15:30



住民出席者 7 人
議会出席者 7 人
(向山議長、広報委員全員、議会事務局長)

西の地公民館

大戸公民館

出席者からの意見・質問	対応・回答	出席者からの意見・質問	対応・回答
○人口減の原因と対策は。	若者の流出等による少子高齢化が大きな原因と思う。サテライトオフィス誘致で就業場所を増やす、後継者育成事業等過疎対策事業に取り組む。 (政策推進課)	○外磯・奥潟水門のポンプ管理はどこか。	外磯川排水機場は、町が県から管理を受託している。 (建設課)
○TV中継の議会賛否や反対議員の理由を知りたい。	テレビ中継については、広報特別委員会で議論の結果住民アンケートを実施します。 (P21全員協議会を参照)	○国・県・町道を生活道として管理を普段からしてほしい。	道路の老朽化調査による計画的修繕工事に努めている。国、県道は、町から修繕要望を行っている。 (建設課)
○「ケアンズ派遣」、「波乗りオフィスへようこそ」の試写会等の人選に公平性と透明性がない。	過去に日和佐太鼓を派遣している。今回は、日本伝統芸能の人形浄瑠璃「赤松座」と町関係団体とした。試写会は製作会社主催で、お世話になった方々に向けた完成披露試写会と聞いている。 (政策推進課)	○議長が、傍聴者だけでなく議員の不適切発言にも注意するように。	議員に対しても同様に注意する。 (美波町議会)
○美波病院の赤字を減らす経営改善は。	平成31年4月より地域包括ケア病床(急性期治療を終了し、病状が安定した患者を、復帰支援に向けた医療や支援を行う病床)を10床開設して経営改善に努めている。(美波病院)	○地域担当職員制度を復活してはどうか。	職員にまちづくり意識の向上促進のため、地域行事への積極的な参加を促す。 (総務課)
		○児童館の駐車場が工事のため使えない。	工事終了後、秋頃には公園の駐車場として利用可能見込み。 (福祉課)

住民の要望・意見を協議

議会だより報告会での要望・意見（4件）を全員協議会（2月25日開催）で審議した。

戎野議員

人口が減っている中、議員の数も調査すべき。

岩瀬議員

報告会での意見だけなので受け止めとつたらいい。

【向山議長のまとめ】

そういった町民の意見もあると承つておく。

川尻議員

山本議員の言うよう慎重に。

岩瀬議員

経費全部含めた中で判断してもらいたい。

中川議員

町民の声を聴くことが大事。

◆「イベントや行政情報を中心としたテレビ中継の実施」については、広報特別委員会で協議する。

岩瀬議員

これは、議会だより報告会の一部の意見で町民全体の意見でない。

戎野議員

町民全部の意向はどうか、議会アンケート調査をしては。

寺下議員

イベント・行政情報・地域の情報を広く町内の人に知ってもらうのは大事。住民が必要としているのか、議会だよりの端に切り取るはがきのようなアンケート用紙で実施しては。

山本議員

平成30年2月「行政情報、議会中継システム構築の促進を求める」請願が否決されたので、まだまだ調査研究すべき。

【向山議長のまとめ】

住民へのアンケートは、議会広報特別委員会で議論をして全員協議会にあげる。

.....

全員協議会の結果をふまえ、委員会で協議した結果、費用や効果を掲載（22ページ）し、次号でアンケートを実施すると決めた。

◆美波町議会報告会は、山本副議長が主導権をとり開催する。

山本議員

議会は議決権があり行政と一緒にするのは反対。

戎野議員

定例会の意見交換の場を

由岐・日和佐地区で実施。

山本議員

議会全体として、年1回

由岐・日和佐で実施。

中川議員

町民には、議会全体と話

したいという強い思いがあるので実施。

宮原議員

議会として、定例会の内容を町民に知らせる機会を持つのは賛成。

川尻議員

行政と一緒にやるのはどうか。

【向山議長のまとめ】

山本副議長が主導権をとって、開催方法、回数等をまとめる。

.....

◆「議員定数の見直し」は、意見として承つておく。

丸龍議員

意見は意見として受ける。

中川議員

議員の数は多いほうがいいが、住民の声の理由を研究すべき。

【向山議長のまとめ】

行政と相談する。
.....

全員協議会で取り上げられた審議に関する
テレビ中継の説明資料（他町村の取り組み等）

既存のケーブルテレビ回線を利用した、「行政情報配信システム」は主に行政情報と地域の団体情報（学校行事、商工会、観光協会、道の駅、農協、漁協：）等の行事・イベント案内と議会情報（定例会の中継、録画放送）を茶の間のテレビで見えるようにすることです。

敷設された光ケーブルを利用するので、パソコンやスマートフォンを持たない高齢者でも簡単に家のテレビを利用して町からのお知らせ、行政情報を見聞きすることができるシステムです。

県内24市町村のうち、16自治体が実施済（62%）、未実施が8自治体（美波町、牟岐町、海陽町、上勝町、勝浦町、神山町、佐那河内村、つるぎ町）です。

その方法は

テレビ徳島のTVチャンネルを利用する方法とインターネット回線・付属機器を使って見る2つの方法があります。

経費

◎初期導入費

（設備形態により変動）

- ・3000万円～8950万円
- * 東みよし町（5800万円）
- * 那賀町（3845万円）

◎維持費（年間）

- ・1440万円
- * 東みよし町（904万円）
- * 那賀町（300万円）ケーブルテレビ課（5人）
- * 三好市
指定管理（260万円）

【那賀町や東みよし町などで取り組まれている情報配信の実例】

放送対象・取組	内 容
町のお知らせ (町・各課からの案内を文字・画像で配信)	<ul style="list-style-type: none"> ・各課からの案内、町 PR ビデオの放送 ・選挙開票実況速報 ・簡易住民意向調査（双方向アンケート活用）
緊急・防災情報配信	<ul style="list-style-type: none"> ・火災・気象警報・注意報、災害発生時の避難場所や通行止めの情報等、防災情報を配信。 ・河川、潮位ライブカメラで他機能と連携させる。
町の行事（町内団体等）	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事（運動会、入学・卒業式・作品発表） ・町民運動会 ・文化祭・スポーツ大会 ・成人式・敬老会・各種講演会 ・うみがめ祭り、秋祭り等 ・商工会、観光協会、道の駅等のイベント案内
暮らしの掲示板・回覧板	<ul style="list-style-type: none"> ・お悔み情報（時間、場所：希望者のみ） ・健診・病院情報（休診、休日担当医）案内 ・迷い犬、猫情報（データ放送配信） ・ゴミ出し情報
議会情報	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会、臨時会の中継・録画放映

「あの答弁、ほのあとどないなっとな!?!」



〈12月定例会一般質問より〉



	質問議員・質問内容	答 弁	現状と質問者の想い
寺下	持続可能な地域自治の醸成を。	行政が目指す方向を示しながら職員と共に住民の理解を得て3者で地域づくりに取り組む。	町をより魅力的にするための提言を住民から募る「アイデアの種 BOX」を町内4カ所に置いた。
宮原	高台整備事業は、判断材料も提供されず、意見も出せないのか。	来年度（H31年）から工事段階になる。改めて住民の判断は求めない。	事業規模、事業費、期間等を早く示すべき。その上で町民の合意を確認すべきではないか。
北山	税滞納整理強化策には「差し押さえ」が有効と考えるが。	平成31年度から相互併任制度を活用して滞納処分をどんどん行う。	税務課では、町と県との相互併任制度は8月1日から始まるとのこと。それ以後の機会をとらえ、再度質していく。
戎野	特定空き家指定による撤去促進及び更地にしても一定期間、税率軽減継続の町条例化の取り組みは出来ないか。空き家撤去後の活用は。	特定空き家等対策としての条例化、減免措置は考えていない。指導・勧告等はマニュアルに基づき協議会に諮る。	特定空き家指定や固定資産税軽減条例化で空き家撤去を促進し、道の拡幅や広場づくりを進めていくべきだ。
山本	町道北河内本村2号線を拡幅してはどうか。	日和佐インターチェンジのフルインター化が予定され、適宜検討していく。	高規格道とは別途、拡幅してほしい。
岩瀬	地元企業（農林水産業・商工業等）の育成施策は。	受注できるような道があるか検討しながら進めたい。	小規模工事等受注登録制の金額等を見直してもらいたい。

我が家 & 私の宝物

我が家を守る鍾馗さん



【調査協力】 徳島県立博物館 大橋 俊雄さん
同 庄武 憲子さん

屋根の鍾馗像は、京都の町屋で魔除け・厄除けとして多く飾られている。県内では、旧井川町辻の仁尾家の屋根に、明治5年より厄祓いとして一体飾られている例があるが、このような2体は珍しい。今回、小林家の先祖が京都町屋の意匠を取り入れ鍾馗像を飾ったことが分かった。

父から「現在の家は、約120年以上前焼失し建て替えた」との事だが、像のことは聞かされていなかった。これまで大過なく過ごしているのは、我が家の「守り神」として「鍾馗さん」に感謝したい。

田井 小 林 裕 衛 さん
こばやし ひろえ

編集後記

1年間委員として編集に携わり、町の施策に対して委員間で考え方の相違による議論があった。

我が町美波町も「過疎、少子、高齢化」対策に重点を置いての施策が必要と考えられる。また、財政的にも「欲しい」「あればよい」との次元でなく、「我が町に本当に必要か」との観点から考えなければならない。今後、編集作業においてもその考え方を持ちながら取り組みたい。

委員 山本 正男

● 議会広報特別委員会 ● (お問い合わせ・ご意見は TEL: 77-3630へ)

委員長: 北山朝彦 副委員長: 戎野 博 委員: 宮原英夫 委員: 中川尚毅 委員: 山本正男